

新役員挨拶

会長 河地 宏（九回生）

トボール部が躍進いたしますよう、お願い申し上げます。

元年度役員会にて、思いも掛けず会長に選出されましたが、今もつて戸惑つております。副会長としての二年間は、ただく岩城前会長についていくだけでしたし、会長という重責を全う出来るほどの者ではないと自覚しておりましたのに……。されども、今回この様に、おすすめをいたいた以上、微力をかえりみず、この大任をお引き受けいたすことになりました。どうか会員の皆様、この会の親睦がますます強まりますよう、又この会の大きな目的であります、現役旭丘バスケット

会報

第9号 1989年12月10日

さて、本年度は第四十回ということで、四校リーグ戦は、盛大に挙行されました。又成功裡に終わることが出来ました。ただ残念なことに、我校はさびしくも最下位となってしまいました。ゲームを見ておりまして感じました事は、チームワークが足りないのでないかという事です。個々にはしばらしの技術を持った選手もいましたが、全体としてそれが活かされていない、活かしていない、と云うより活かす術が分からぬといつたところでしょうが。私も経験した事ですが、これはやはり技と心を指導する、よき指導者が必要かなと、又何か励みになるような支援が必要かなと、思つたことでした。そこで会としても、この問題を考えいかなければと思つております。先にお願いいたしましたように、強力なる御支援をお願いいたす事になろうかと思います。重ねて御協力をお願ひ申し上げます。

最後になりましたが、前会長岩城新氏の数々の業績とご努力に対しまして、心からの賛辞と感謝の意をささげますと共に、今後とも会への、現役選手への、御指導、御鞭撻のほどお願ひ申し上げまして、私の挨拶とさせていただきます。

副会長 大島 浩（十回生）

このところ、小春日和が続く例年とは異った暖かな秋でござります。紅葉の名所も本格的な秋を迎えるべきしかも最下位となってしまいまして。ゲームを見ておりまして感じました事は、チームワークが足りないのでないかという事です。個々にはしばらしの技術を持った選手もいましたが、全体としてそれが活かされていない、活かしていない、と云うより活かす術が分からぬといつたところでしょうが。私も経験した事ですが、これはやはり技と心を指導する、よき指導者が必要かなと、又何か励みになるような支援が必要かなと、思つたことでした。

さて、去る十一月十七日、王山会館で行なわれた役員会では先輩、後輩から熱心な討議の中、新役員が互選されました。不肖、私が次期副会長として命を受けることになりました。日頃、皆様方にお任せっぱなしの私がお引受けすることは僭越とは思ひながら、新

会長河地さんからの強い要請もあってお受けすることになりました。

時間が経てば経つほど、学生の頃を懐しく思い出されるものです。特にバスケの仲間達とは永遠の連がりとして、先輩、後輩問わざ氣の通い合うものであります。社会人となると兎角損ありましょう。社会人となると兎角損でも持続させたいと思うとき、ひとえに卒業生諸氏のハードとソフト両面のご支援を期待するところであります。私も微力ながら努力する所存ですのでよろしくお願ひ申し上げます。

第6回新年会のお知らせ

恒例の新年会を下記の要領でとり行います。昨年より4日となり、仕事の都合等で出席できなくなったOBも多いと存じますが、諸般の事情で今年度も4日(木)となりました。正月明けで多忙な時ではありますが、一人でも多くのOB諸氏の参加をお待ちしております。

愛知一中・旭丘バスケットボール部OB会
会長 河地 一宏(9回)
連絡先 服部 保孝(25回)
TEL <0586>45-0858

記

1月4日(木) 於・旭丘高校 鮎光館

12:00 OB対OB戦
13:00 OG対現役戦
14:00 OB対現役戦
15:30 総会・パーティ

(ハーフタイムを利用して超OB戦(35才以上)を行います。

- 当日受付にて、OB会年会費(1口1,000円)とパーティ代(1,500円)を集めます。OB会年会費については、就職された方はなるべく2口以上お願ひいたします。
また都合のため当日出席できない方も同封の振込用紙でOB会費はぜひ納入して下さい。
- 1990年度中に名簿の改訂版の作製を計画していますので、同封の出欠ハガキを12月25日迄に必ず御投函下さい。

愛知一中・旭丘バスケット部OB会 会計報告

1. 平成元年度決算報告(昭和63年10月1日～平成元年9月30日)

収入の部		支出の部	
年会費(197名分)	482,000円	通信費	99,092円
利 息	3,926	印刷費	139,727
4校リーグ記念品売却益	894	事務費	5,737
前年繰越金	235,014	会議費	67,719
		事業補助金(新年会、4校リーグ)	37,861
		現役補助金(男子ユニフォーム)	85,000
		鶴光会運動部連合会会費	30,618
		名簿作成準備金	150,000
		繰 越 金	106,080
合 計	721,834円	合 計	721,834円
平成元年新年会 収入 会費(36名) OB会より	54,000円 33,874	支 出	87,874円

2. 平成2年度 予 算 案

収入の部		支出の部	
前年度繰越金	108,080円	通信費	100,000円
年会費(200名)	450,000	印刷費	150,000
利 息	5,000	事務費	20,000
合 計	563,080円	会議費	50,000
		事業費	50,000
		鶴光会運動部連合会々費	30,000
		現役補助	70,000
		四校リーグ分担金	30,000
		名簿作成準備金	50,000
		繰 越 金	13,080
合 計	609,371円	合 計	563,080円

3. 定期預金の部

昭和62～平成元年度	
名簿作成準備金	559,371円
平成2年度名簿作成準備金	50,000
合 計	609,371円

役員会報告

11月17日、今年度の役員会を開催しました。今回は名誉会長の柴垣氏を始め合計21名、主な役員がほぼ出席したこともあります。思い出話を交えながらも熱のこもった会となりました。

主な内容をここに紹介しておきます。

(1) 第40回バスケットボール4校リーグ記念大会の報告

(2) 平成元年度会計報告

平成2年度予算案

多くのOB諸氏の協力で会費収入が目標の50万円まであと一步の48万円余となりました。(ありがとうございます。)

しかし今年度は4校リーグ等の準備で支出も多く、繰越金や名簿準備金以外の会の運営資金等で47万円かかっています。

平成2年度からも従来に比較して、

鯉光会運動部連合会会費3万円、4校リーグの各OB会の分担金3万円の計6万円は支出増となります。皆様からいたいた会費をできる限り大切に運用しているこうと考えておりますが、OB諸氏もより一層の会費収入増(目標50万円)にむけて、御協力をお願いします。

(3) 役員改選

役員の任期は2年で、今年は改選の年です。役員会では下記のように選出しました。1月4日の総会で承認されれば、河地新会長の下、より一層OB諸氏の親睦と、母校の発展のために努力

したいと思っています。今回は特に、従来手薄であった10回と20回の幹事の充実に心掛けました。

(4) 平成2年度の総会について

前回より総会が1月4日となり、出席者も70余名から40名ほどに減ってしまいました。一部OBからは2日に戻して欲しいとの声もあります。今年度も4日通りで変化ありません。今年度も4日開催です。仕事で出席できないOBには申し訳ありません。その分、他の行事(4校リーグ)を充実させていこうということとなりました。

(5) 名簿の改訂について

平成元年度は改訂に取りかかれませんでしたが、今年度には改訂したいと思いません。資金も60万円たまつたので、なんとか作製と郵送がまかなえそうです。住所確認のため同封の葉書は必ず出して下さい。

(6) 現役強化について

次頁の4校リーグ等の結果をご覧になつてもわかるように現役は男女ともどん底の状態です。顧問の近藤先生からもユニフォーム等のハード面の援助以上にソフト面でも協力をお願いしたいとのこと。かつてのようOBが鯉光館へ顔を出し現役を鍛える場面が減つているようですが、役員会で結論は出ませんでしたが、現役強化のために特に若手OBの積極的な協力体制作りが今後の課題です。OB諸氏の知恵をお聞かせ下さい。

(以上)

役 員 (案)

() 内は卒業年次

名誉会長	柴垣 芳太郎	(一中 60)	幹 事	山田 正秋	(一中 60)
会長	河地 一宏	(旭丘 9)	ク	伊藤 求	(旭丘 8)
副会長	大島 浩	(ク 10)	ク	木浦 啓二	(ク 10)
ク	服部 保孝	(ク 25)	ク	松井 裕彦	(ク 13)
会計	丹下 雅博	(ク 27)	ク	瀬川 晃彦	(ク 13)
ク	近藤 耕司	(ク 29)	ク	岩若 岩真	(ク 15)
会計監査	小森 治雄	(一中 62)	ク	岸 利行	(ク 18)
ク	岩城 新	(旭丘 7)	ク	小服 敦	(ク 20)
相談役	田中 三郎	(一中 65)	ク	斎藤 利和	(ク 23)
ク	伊藤 圭一郎	(旭丘 1)	(会計補佐幹事)	原 基子	(ク 29)
ク	川本 賢二	(ク 3)		茂玲子	(ク 32)
ク	大山 隆久	(ク 5)		加吉 靖	(ク 35)
ク	岩城 新	(ク 7)		高林 茂	(ク 36)
ク	荒川 宏	(前顧問)		村原 琳	(ク 37)
ク	松下 一郎	(現顧問)		靖浩二郎	(ク 38)
ク	近藤 仁司	(ク)		山田 明	(ク 38)
				山田 恵	(ク 39)
				太田 和恵	(ク 39)

第40回4校リーグ記念大会報告

8月5・6両日、旭丘鯉光館において第40回記念大会が盛大に行われた。開会式には鯉光会会长太田元次氏も出席され、このリーグ戦の歴史の古さと現在の盛況さに驚かれるとともに、リーグ戦の末永い発展にむけての激励の言葉をいただいた。

昨夏より4校合同OB会を発足、今大けあつて、OBの熱気が伝わつて、現役戦も初戦から盛り上つた。特に今大会より審判は公式審判かそれに準ずる者があたり、ゲームをしつかり引き締めていた。

あいにく我が旭丘は男女ともなかなか勝利をあげることができず、この点においては心残りであった。

6日、昨年の雪辱を果すべく集まつた旭丘OBチームは質・量ともに充実。初戦、若手中心の明和に予想以上に苦しめられたが、ますます円熟味を増した名ガード若山選手(18回)を中心粘り逆転勝ち。決勝戦でも向陽に快勝して見事優勝を手中に収めた。

長い間4校リーグを援助して下さった田中三郎氏(一中65回)が40回を記

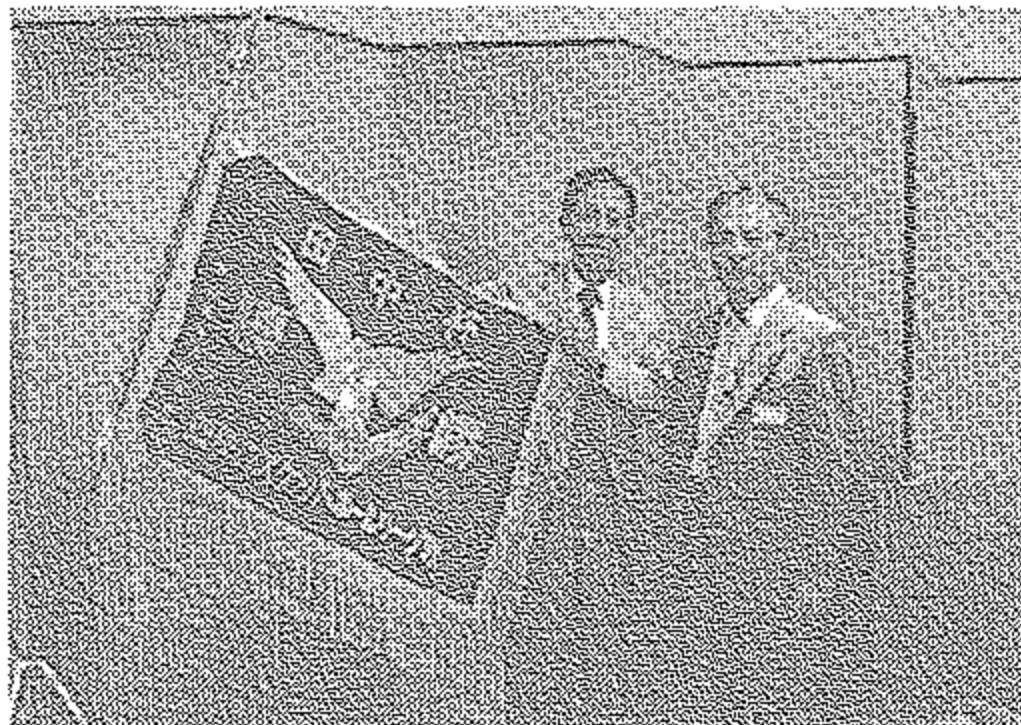
急して正絹の大優勝旗を寄贈、閉会式では今大会優勝校明和高校の主将が、ズシリと重いその優勝旗を誇らしげに持ち帰つた。

また6日夜の王山会館での記念パーティは134名の各校OBが集まり盛大に行なわれた。開催校代表の旭丘岩城会長の挨拶に始まり各校OB代表の挨拶、顧問よりの現状報告。そして40年間この

4校リーグを支えてきた田中三郎氏へ旭丘校長山元十次氏が、4校の校長を代表して感謝状の贈呈。

懐かしい顔と想い出話にふけるうちにあつという間に2時間は過ぎてしまったようであった。

記念品として500枚製作したTシャツ(デザインは旭丘美術科から募集)も中々好評でほとんど売



新調なった優勝旗と山本、田中両氏

り切れだつた。

さて、今大会を期して4校リーグの運営について合同OB会において次のようなことが決定された。

OB会寄贈の優勝旗を田中杯とする。色々大変なこともあつたが、4校のOB会が今回の行事によつて活性化し、また協力体制ができることはなによりの収穫であつた。



第40回四校リーグ戦の結果

1. 現役男子

	(菊里)	(明和)	(向陽)	(旭丘)	得失差
(菊里)	***	× 55-60	○ 68-44	○ 67-40	2勝1敗 +19
(明和)	○ 60-55	***	× 48-56	○ 87-54	2勝1敗 -3
(向陽)	× 44-68	○ 56-48	***	○ 81-41	2勝1敗 -16
(旭丘)	× 40-67	× 54-87	× 41-81	***	0勝3敗

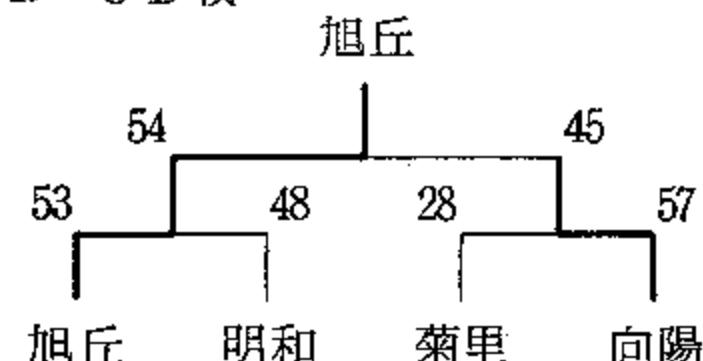
2. 現役女子

	(明和)	(向陽)	(菊里)	(旭丘)	得失差
(明和)	***	○ 46-34	○ 52-38	○ 53-36	3勝0敗
(向陽)	× 34-46	***	○ 34-21	○ 39-33	2勝1敗
(菊里)	× 38-52	× 21-34	***	○ 57-34	1勝2敗
(旭丘)	× 36-56	× 33-39	× 34-57	***	0勝3敗

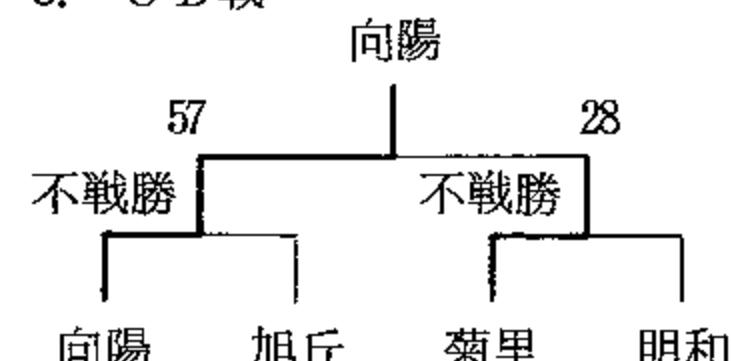
3. 総合

優勝	明和高校	5勝1敗
第2位	向陽高校	4勝2敗
第3位	菊里高校	3勝3敗
	旭丘高校	0勝6敗

4. OB戦



5. OB戦



6. 超OB戦

明和 対 向陽・菊里・旭丘
(引き分け)

編集責任者

記念大会も無事終了、開催校OB会としての責任もなんとか果せたようです。

さて記念品のTシャツが20枚ほど余っています。新年会で販売いたしますのでどうぞ。(一着千五〇〇円)名簿作成に協力お願いします。

近藤耕司(29)
服部保孝(25)

服部敦(29)
丹下雅博(27)